

研究名： 当院の係留解除術における、術後再係留率の検討

1．研究の目的

脊髄終系脂肪腫や定位脊髄円錐に対する係留解除術は一般的な治療法ですが、再係留のリスクや有効な予防法については良く知られていません。当院で施行した係留解除術について検討し、再係留のリスクを低減することが研究の目的です。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2012年1月～2016年12月までに係留解除術を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2023年6月

研究方法：当院の電子カルテから診療情報を抽出し検討いたします。当院での係留解除術後の合併症頻度や再係留の割合について調べます。

3．研究に用いる情報の種類

年齢、診断の契機、既往歴を含めた病歴、MRI、CTを含めた検査データ、合併症等の発生状況、等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 脳神経外科 小川正太郎（担当者氏名）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7984）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 脳神経外科 荻原英樹（責任者氏名）